

# 柏市議団News

発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16  
☎7176・3711 FAX.7176・3716

市政へのご意見、ご要望をお寄せください。



## 武藤 みつえ

☎自宅04-7175-4411 事務所04-7170-6112  
✉roronomama@yahoo.co.jp



わたべ和子



ひらの光一



くさかみや子



やべわ英雄

柏市は、安倍政権が自治体に押しつけている公共施設の削減路線にそって、公共施設の大幅削減をねらっています。市の「再編方針案」では、北部、柏ビレジ、根戸の各近隣センター、市民プール(柏駅西口公園・ひばりが丘・大津ヶ丘)、市営住宅(根戸・宿連寺・高野台・向原)などが廃止の対象です。「10年から15年先の計画」といいますが、いま声を上げることが大事です。日本共産党は、大型開発には巨額の税金を使う一方で市民に身近な施設を削減する計画に反対です。

# 近隣センターがなくなる

## 公共施設の再編方針案



## 請願を採択

- 消費税増税の中止を求める意見書
- 学校給食無料化、教育費負担の軽減
- 子ども医療費の助成を高校卒業まで

(記事2面)

紙おむつの持ち帰り  
不要になります

ことし4月から、使用済み紙おむつの処理を保育園で行うことになりました。現在はずべての市立保育園で保護者に持ち帰りを求めています。私立保育園では8割がすでに実施していますが、費用は運営費からの捻出。豊島区では、103のすべての認可保育園のおむつの処理を業者に委託しています。柏市でも行政の責任で一括処理をおこなうべきです。

すくすくメールで  
エコー検査を案内

12月12日付の「すくすくメール」(市内小中学校の保護者が登録)で甲状腺超音波検査の案内が配信されました。これは9月議会でも、市民団体からの請願が採択されたからです。東京電力福島第一原発の事故で柏市は大きな放射能被害を受けました。子どもたちの健康を守るためには、継続した放射能対策がとても大事です。

なんでも相談会に  
相談員として参加



12月25日、「派遣村」としてスタートして今回で12回目となる「労働・生活・健康なんでも相談会」が柏駅東口Wデッキとパレット柏を会場に行われました。医師、弁護士、社労士も含め集まったボランティアは50団体・117人。日本共産党の加藤英雄県議と市議5人(写真上)も相談員として参加しました。医療問題や労働問題など60人を超える方が相談に訪れました。